

ツヤハダゴマダラカミキリ *Anoplophora glabripennis*

分布

中国、韓国、北朝鮮原産で、アメリカ合衆国、フィンランド、フランス、イタリア等に侵入している。

寄主植物 (別紙1の①参照)

形態

(成虫)体長 雄 20~29mm
雌 22~35mm

体色は全体に光沢のある黒色で鞘翅に約20個の白斑~黄斑を有する。触角は12節、3~12節には明瞭な白色の帯があり、雄では体長の2.5倍、雌では1.3倍と長い(図1)。

※在来種のゴマダラカミキリとの識別は別紙1の②参照



雄成虫

雌成虫

図1 本種成虫

生態

- ・ 成虫は5月下旬~10月に出現。雌は寄主植物にすり鉢状のかみ傷をつけ、その窪みに一個ずつ産卵する。かみ傷は一般的に直径 5cm 以上の幹や枝に見られる。
- ・ 卵は2~3週間で孵化し、幼虫は、孵化後しばらく黒褐色の細かい糸クズ状の糞を産卵痕から排出し、2~3齢まで樹皮下を食害した後材内に潜入する。この頃から排出される糞は白く粗い木屑状に変わる。幼虫は最大で50mm以上となり、5令を経て材内で蛹化し、2~3週間後10~15mmの孔を開け脱出する。
- ・ 1年に1世代で、卵、幼虫、蛹態で越冬する。
- ・ 雌は複数の雄と交尾し、一生産卵を続ける(1雌あたり産卵数は約45~62個)。
- ・ 雄の寿命は3~50日。雌は14~66日。
- ・ 飛翔能力は、1回の飛翔は30~255mと短い、中国では1シーズンに雄成虫が1029m、成熟雌成虫が1442m移動したという報告もある。

海外での被害情報

- ・ ニューヨーク州、マサチューセッツ州、ニュージャージー州、イリノイ州、オハイオ州、サウスカロライナ州、オンタリオ(カナダ)及びヨーロッパの一部で大発生し、公園や街路樹のポプラを枯死させ、年間数百万ドルの大被害を与えている。
- ・ 中国では全土のポプラ植林面積670万haのうち270万ha(40%)が被害を受けた。

防除方法

伐倒駆除又は、樹木類・カミキリムシ類に登録のある農薬による薬剤処理。
(別紙2参照)

寄主植物と在来種との識別

① 寄主植物

アオイ科: ムクゲ (*Hibiscus syriacus*)

カエデ科: カエデ属 (*Acer*)、*A. ginnala*、トネリコバノカエデ (*A. negundo*)、*A. nigrum*、
イロハモミジ (*A. palmatum*)、ヨーロッパカエデ (*A. platanoides*)、
セイヨウカジカエデ (*A. pseudoplatanus*)、ベニカエデ (*A. rubrum*)、
ギンヨウカエデ (*A. saccharinum*)、サトウカエデ (*A. saccharum*)、*A. tegmentosum*、
A. truncatum

カバノキ科: ハンノキ属 (*Alnus*)、カバノキ属 (*Betula*)、*B. populifolia*

クワ科: クワ属 (*Morus*)、トウゲワ (*M. alba*)

グミ科: ヤナギバグミ (*Elaeagnus angustifolia*)

スズカケノキ科: スズカケノキ属 (*Platanus*)、モミジバスズカケノキ (*P. × acerifolia*)

センダン科: センダン (*Melia azedarach*)

トチノキ科: *Aesculus glabra*、セイヨウトチノキ (*A. hippocastanum*)

ニレ科: ニレ属 (*Ulmus*)、アキニレ (*U. parvifolia*)、ノニレ (*U. pumila*)

バラ科: リンゴ属 (*Malus*)、*M. sylvestris*、サクラ属 (*Prunus*)、ナシ属 (*Pyrus*)、
バラ属 (*Rosa*)、*Sorbus americana*、ヨーロッパナナカマド (*S. aucuparia*)

マメ科: ネムノキ (*Albizia julibrissin*)、ハリエンジュ (*Robinia pseudoacacia*)、
クララ属 (*Sophora*)

モクセイ科: トネリコ属 (*Fraxinus*)、セイヨウトネリコ (*F. excelsior*)、
ビロウドトネリコ (*F. pennsylvanica*)

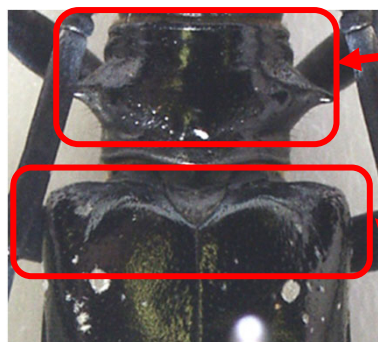
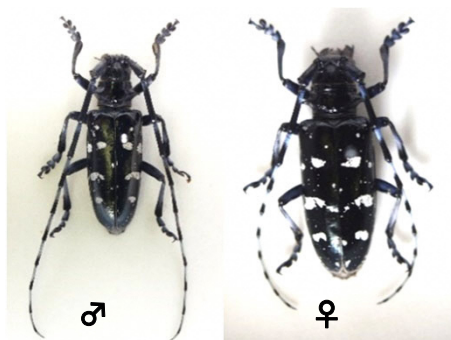
モクレン科: ユリノキ (*Liriodendron tulipifera*)

ヤナギ科: ハコヤナギ属 (*Populus*)、ウラジロハコヤナギ (*P. alba*)、*P. canadensis*、
P. dakuanensis、ナミキドロ (*P. deltoids*)、クロポプラ (*P. nigra*)、ヤナギ属 (*Salix*)、
シダレヤナギ (*S. babylonica*)、ウンリュウヤナギ (*S. matsudana*)

カツラ科: カツラ属 (*Cercidiphyllum*)

② ゴマダラカミキリとの識別

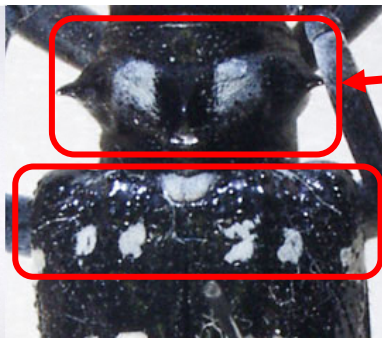
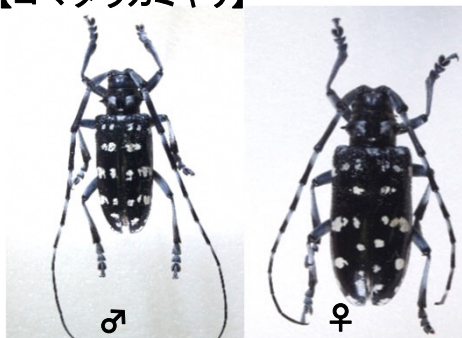
【ツヤハダゴマダラカミキリ】



『前胸背』
・ 白紋を持たない

『上翅基部』
・ 顆粒状突起を持たない
・ 白紋を持たない
・ 小楯板は白色軟毛に覆われない

【ゴマダラカミキリ】



『前胸背』
・ 中央に2つの白紋を持つ

『上翅基部』
・ 顆粒状突起を持つ
・ 白紋を持つ
・ 小楯板は白色軟毛に覆われる